

進路・就職

高い需要。広がる将来の活躍フィールド

大学院修了後は、保育・教育の専門家・ワーカーとして活躍する人、また大学教員等研究者として活躍しています。少子化や保育・ニーズが多様化する中で子どもたちを取り巻く社会的環境も変化し、即戦力としての専門職、専修免許を持つ教諭が保育・教育の専門家としては、強く求められ卒業生は活躍しています。本大学院では幼稚園・小学校の専修免許取得が可能です。将来のフィールドとしても、保育所、幼稚園、小学校などの専門職、子育て支援センターをはじめ、在宅ケア、病児保育など大きく広がっています。また、「保育と福祉の城南」としての歴史を持つ本学では、城南グループをはじめ、全国の各教育委員会や公立・国立・私立の、保育所、子ども園、幼稚園・小学校との強力なネットワークを活用して、活躍の場を広げていきます。

一人ひとりに合わせて、納得のいく就職・進路を保証

本学は、社会人として働きながら学ぶ院生が多いのが特徴です。そこで、就職・進学に当たっては個別対応を基本として、院生が目標を実現できるよう、学部卒の人を土台に、質の高い専門教育・実践教育を行うことで、一人ひとりの就職・進路を保証します。また、乳児保育（赤ちゃん学）のアプローチから乳児保育士を本学独自に養成し大学院でも反映すべく試んでいます。

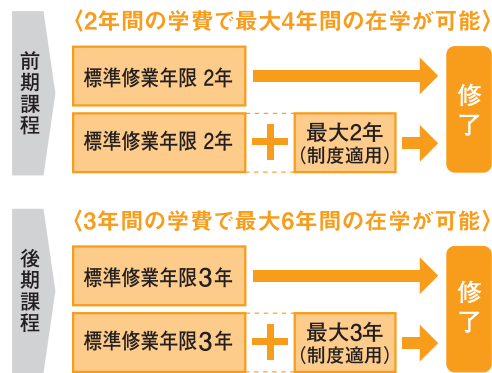
学費

	入学金	授業料	教育充実費	合計
入学手続き納付金	¥200,000	¥300,000	¥60,000	¥560,000
後期授業料納付金	————	¥300,000	¥60,000	¥360,000

長期履修制度

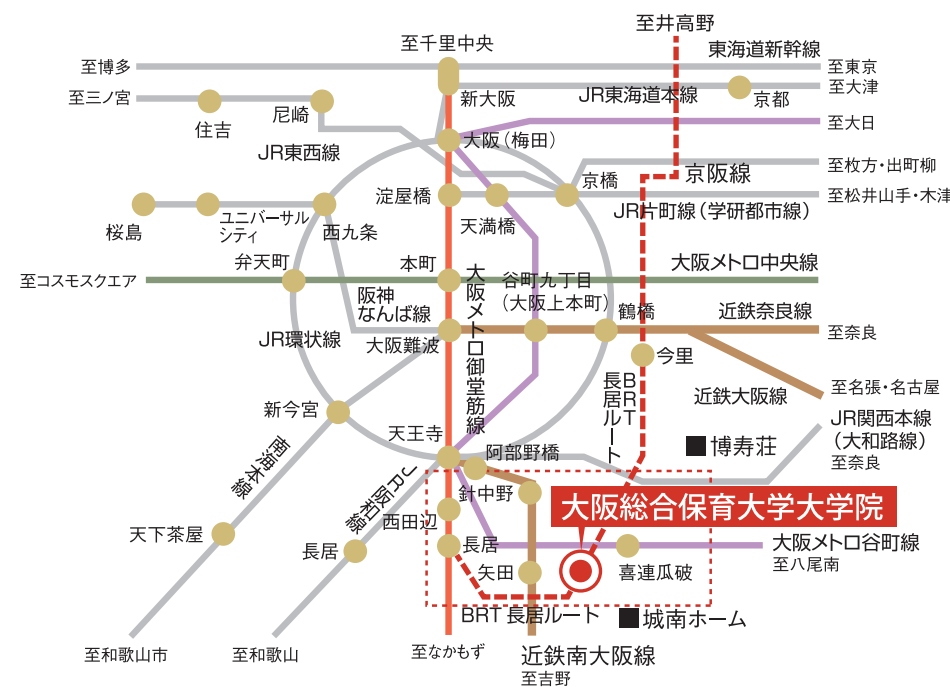
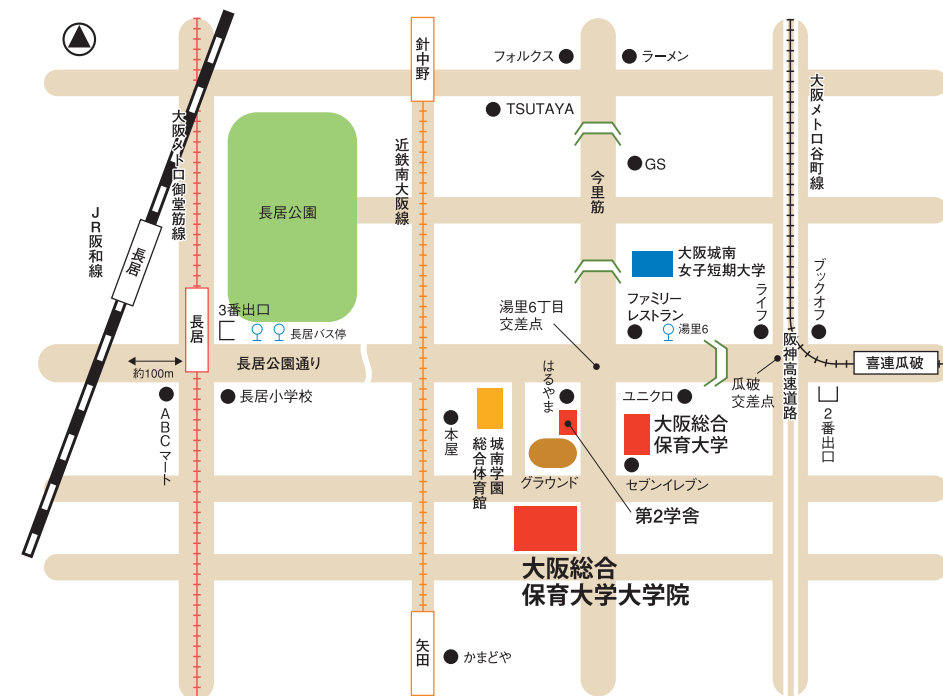
本学では、職業等に従事しながら、また家事、育児、介護等に当たりながら大学院で学ぶことを希望する社会人の方々の学習機会を一層拡大する観点から、「長期履修制度」を設けています。上記の事情により修学、研究の時間が制限され、標準修業年限内で修了することが困難な方が柔軟に修業年限を超えて学び、学位を取得することが可能になります。この制度は、本人の申請に基づいて審査し、標準修業年限を超えて長期履修をあらかじめ認め、計画的に課程を修了することにより、学位の取得を可能にしたものです。

- 在学期間
博士前期課程における在学期間は3年または4年。
博士後期課程における在学期間は4年～6年。
- 申請方法
入学後、2年次開始時までに「長期履修申請書(本学形式)」を提出。
- 長期履修制度に係る授業料
前期課程
標準修業年限(2年間)において支払う授業料を、標準修業年限内に支払う。
後期課程
標準修業年限(3年間)において支払う授業料を、標準修業年限内に支払う。



Location

さまざまな駅からのアクセスが可能。フットワークのよさが魅力の都心型キャンパスです。周辺にはコンビニや飲食店など、暮らしに便利な施設が充実しています。



Access

- 大阪メトロ谷町線 喜連瓜破駅から2番出口から西へ約1.3km(約17分)
- 大阪メトロ御堂筋 長居駅から3番出口から長居バス停より「4番出戸ターミナル行き」に乗り、「湯里6」で下車すぐ
- 近鉄阿部野橋駅・JR天王寺駅から市バス「6番住道矢田行き」乗車「湯里6」で下車すぐ
- 近鉄南大阪線 矢田駅から北へ約600m、東へ約500m(約13分)